

返還誓約書・保証依頼書 及び保証変更の場合の訂正例について

本紙では、返還誓約書（人的保証選択者）・保証依頼書（機関保証選択者）及び保証変更の場合の訂正例について、訂正内容別の訂正例（奨学生本人成年用）を紹介いたします。なお、返還誓約書の取扱いの詳細については、「貸与奨学金 奨学事務の手引 第8章」を、保証の変更の詳細については、「人的保証から機関保証への変更の手引」をご参照ください。

～目次～

<人的保証>

- 1. 【返還誓約書】 訂正なし
- 2-1. 【返還誓約書】 奨学生本人 住所訂正の場合（電話番号訂正の場合） …2-2. 【様式25-1】も併せて参照
- 3. 【返還誓約書】 奨学生本人 氏名訂正の場合
- 4. 【返還誓約書】 奨学生本人 生年月日訂正の場合（性別訂正の場合）
- 5-1. 【返還誓約書】 連帯保証人・保証人 住所訂正の場合（電話番号訂正・生年月日訂正・続柄訂正・勤務先訂正） …5-2. 【様式25-1】も併せて参照
- 6-1. 【返還誓約書】 連帯保証人・保証人 氏名訂正の場合 …6-2. 【様式25-1】も併せて参照
- 7. 【返還誓約書】 連帯保証人・保証人 署名・押印訂正の場合
- 8-1. 【返還誓約書】 連帯保証人・保証人 人物変更の場合 …8-2. 【様式25-1】も併せて参照

<機関保証>

- 9-1. 【返還誓約書】 （機関保証）本人以外の連絡先情報訂正の場合 …9-2. 【様式25-1】も併せて参照
- 9-3. 【保証依頼書】 訂正の場合

<保証変更の場合> ※保証の変更の詳細については、「人的保証から機関保証への変更の手引」をご参照ください。

- 10-1. 【返還誓約書】 人的から機関への保証変更の場合 …10-2. 【様式25-1】も併せて参照
- 10-3. 【保証の変更依頼書】 訂正の場合



【第二種人的保證】

(兼個人情報情報の取扱いに関する同意書)

法に紙あり
税を印せ
紙より必
印するは
なり

私は、独立行政法人日本学生支援機構学費貸与金を下記のとおり借用了します。

つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与学費規程その他の諸規程によって確認した事項を遵守し、「貸受生のおしり」記載の取扱いにしたがひ違害することをご誓約します。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用了した学費貸与金は、

第二種学費金（利息付）であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 XX 年 4 月 1 日

借用金額

¥	2	4	0	0	0	0	0
---	---	---	---	---	---	---	---

奨学生 本人	奨学生番号		8XX-XX-XXXXXX		□ 7 001		採用種別		予約		
	在学学校		日本学生支援大学								
	住所		〒 135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1								
	電話番号		03-XXXX-1111		携帯電話番号		090-XXXX-6666				
	氏名		(奨学 太郎)		フリガナ ショウカ タロウ						
	署名		奨学 太郎								
貸与の (条件)	貸与期間		平成 XX 年 11 月 11 日生		性別		男				
	20XX 年 4 月 ~ 20XX 年 3 月		48 月		貸与月額		50000 円		貸与総計		
	年 年 月 月		月 月		円 円		240000 円		円 円		
	年 年 月 月		月 月		円 円		円 円		円 円		
返還の 条件 (目安)	返還期日		返還回数		初回賦金		賦金		最終賦金		
	毎月27日		180 回		16769 円		16769 円		16917 円		
	月賦返還 1 月賦返還選択時の総支払い額(利子込み)		180 回		8384 円		8384 円		8516 円		
	月賦 毎月27日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	半 year 賦分 毎年 1・7 月の 27 日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用返還 2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用 毎月27日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	半 year 賦分 毎年 1・7 月の 27 日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用返還 2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用 毎月27日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	半 year 賦分 毎年 1・7 月の 27 日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用返還 2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用 毎月27日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	半 year 賦分 毎年 1・7 月の 27 日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用返還 2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用 毎月27日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	半 year 賦分 毎年 1・7 月の 27 日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用返還 2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用 毎月27日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	半 year 賦分 毎年 1・7 月の 27 日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用返還 2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用 毎月27日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	半 year 賦分 毎年 1・7 月の 27 日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用返還 2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用 毎月27日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	半 year 賦分 毎年 1・7 月の 27 日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用返還 2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用 毎月27日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	半 year 賦分 毎年 1・7 月の 27 日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用返還 2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用 毎月27日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	半 year 賦分 毎年 1・7 月の 27 日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用返還 2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用 毎月27日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	半 year 賦分 毎年 1・7 月の 27 日		30 回		50355 円		50355 円		50361 円		
	併用返還 2 併用返還選択時の総支払い額(利子込み)		30 回		50355 円		50355 円		50361		

【参考】令和5年11月貸与終了者に実際に適用された利率（年0.400%、増額貸与部分は年0.600%）で計算した場合の返還例（※この利率があなたに適用されるわけではありません）

計算した場合の返還額（※の利率があなたに適用されるわけではありません）					
	返還期日	返還回数	初回返済金	割賦金	最終割賦金
月賦	毎月27日	180 回	13765 円	13765 円	13809 円
返還	月賦返済選択時の総支払い額 (利率込み)				2477744 円
併用	月 賦 分 毎月27日	180 回	6882 円	6882 円	6949 円
返還	半年賦分 毎年1・7月の27日	30 回	41302 円	41302 円	41342 円
	併用返還選択時の総支払い額 (利率込み)				2477927 円

※返還の方法は、本返還誓約書で選択した「月賦返還」又は「月賦・年賦併用返還」とします。但し、右の上印字の返還方式が「所得連動返還方式」の場合は、「月賦・年賦併用返還」は選択できません。割賦金額等は予定であり、確定した金額は、貸付終了後に通知するものとします。返還回数と割賦金額の計算方法は、「借入者のしおり」に記載しております。

専給付奨学金の支給対象者が第一種奨学金の貸付を受けるときの償還金額については、裏面【返還契約書記載事項について】の3を参照してください。

個人の保証とは連帯保証人及び保証人による保証を受ける制度、機関保証とは保証機関による保証を受ける制度をいいます。

※ご記入いただいた個人情報及びあなたの株式会社に関する情報は、株式会社貸金業務（派遣業務を含む）のために利用されます。

この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む。）が、学校、金融機関及び教育委員会に必要に応じて提供

附一：自納閣西漢至東漢的官制中，「三公」是指樞密大臣和宰相職位，即「三公」指丞相、太尉、御史大夫。丞相掌理全國行政事務，太尉掌理全國軍政事務，御史大夫掌理全國監察事務。三公之下設有九卿，即中央各官署的長官。三公九卿制是西漢至東漢初年的官制，其後逐漸演變為三省六部制。

2/

市第一種奨学金においては、下には「定期返還方式（貸与額にのじた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（機橋が所得に連動して算出した割賦金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印刷されています。

※第二種奨学金においては、全て貸与額にのじた返還回数で算出された割賦金で返還する方式による返還となります。

【提出用】

※本人が未成年者（18歳未満）の場合には、親権者が当該契約書の記載内容及び機密の取扱いを承認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名してください。
親権者とは、民法に定められた親権者のことですが、親権者がいない場合には、未成年後見人が同様に署名してください。

連 帯 保証人	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7	電話番号 03-XXXX-0000 氏名 (奨学 一郎) 署名 奨学 一郎	携帯電話番号 090-XXXX-9999 フリガナ ショウガク イチロウ	実印	一奨 郎学
	続柄 父 昭和 XX 年 1 月 1 日生	勤務先 (株) 奨学機構	電話番号 03-XXXX-2222		
保証人	住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29	電話番号 03-XXXX-9999 氏名 (奨学 五郎) 署名 奨学 五郎	携帯電話番号 090-XXXX-1234 フリガナ ショウガク ゴロウ	実印	五奨 郎学
	続柄 おじ 昭和 XX 年 4 月 25 日生	勤務先 (有) 奨学商店	電話番号 03-XXXX-5678		
*** *** *** ***	住所 〒 - *****	電話番号 ***** 氏名 ***** 署名 *****	携帯電話番号 ***** フリガナ *****	*** *** ***	
*** *** *** ***	住所 〒 - *****	電話番号 ***** 氏名 ***** 署名 *****	携帯電話番号 ***** フリガナ *****	*** *** ***	
*** *** *** ***	住所 〒 - *****	電話番号 ***** 氏名 ***** 署名 *****	携帯電話番号 ***** フリガナ *****	*** *** ***	
*** *** *** ***	住所 〒 - *****	電話番号 ***** 氏名 ***** 署名 *****	携帯電話番号 ***** フリガナ *****	*** *** ***	

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」(市区町村発行、コピー不可)
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」(コピー可) (例: 源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等)
- ・保証人の「印鑑登録証明書」(市区町村発行、コピー不可)
- ・保証人の「返還保証書」(コピー不可)及び「資産等に関する証明書類」(コピー可)



学校番号	104900
区 分	00
学部学科	2006
学 籍 No	123456

20XX/04/XX
000001 (20XX/04)

※「借入金額」は、本人の選択した月額で貸付終了（予定）月まで借入した場合の金額が表示されています。「借入金額」は貸付中の本人からの額出等により、増減する場合があります。

2-1. 【返還誓約書】奨学生本人 住所訂正の場合（電話番号訂正の場合）

<奨学生本人の住所訂正の場合> <奨学生本人の電話番号訂正の場合>

- (1) 返還誓約書に印字されている本人住所を二重線で削除し、訂正後の情報を記入する。
- (2) 「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」の必要事項を記入し返還誓約書に添付する。

※ <奨学生本人の電話番号訂正の場合> も同様です。

奨学生番号 8XX-XX-XXXXXX 在学 日本学生支援大学
住所 〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-2
電話番号 03-XXXX-1111 携帯電話番号 090-XXXX-6666 090-6666-XXXX
氏名 (奨学 太郎) 署名 奨学 太郎
平成 XX 年 11 月 11 日生 性別 男

返済条件	返済期日	返済回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
20XX 年 4 月 ~ 20XX 年 3 月	毎月 27 日	48 回	16769 円	16769 円	16917 円
併用返済	月賦返済時の総支払い額 (利息込み)				3018568 円
併用返済	月賦返済時の総支払い額 (利息込み)				8516 円
併用返済	月賦返済時の総支払い額 (利息込み)				50355 円
併用返済	月賦返済時の総支払い額 (利息込み)				50361 円
併用返済	月賦返済時の総支払い額 (利息込み)				3019908 円

選択された利率の算定方法: 利率見直し方式 (おおむね 5 年ごとに見直されます。)
注: 利率が未確定なため、返済の条件 (目安) は、上限利率の年 3.0% (増額貸与部分は、年 3.2%) で仮計算しています。確定した年利率で計算した内容については、貸与終了時に送付される通知をご確認ください。

奨学金申込時にマイナンバー未提出の場合は、返還誓約書右下の添付書類欄に「奨学生本人の住民票」と印字されています。

- 住所の印字訂正は一部のみ（例では番地のみの訂正）であっても、原則すべてを訂正してください（電話番号等の訂正の場合も同様）。
- ★訂正内容の誤りを防ぐために原則として全部訂正をお願いしていますが、訂正内容が確実に分かるように訂正されていれば一部訂正も不備とはしていません。ただし、署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。

- マイナンバー提出済の奨学生本人については、現在お住いの住所（現住所）が、正しく印字されているか確認してください。
- マイナンバー未提出の奨学生本人については、印字されている住所、印字氏名及び署名が住民票と合致しているか確認してください。

- 奨学生本人、本人以外の連絡先は訂正印不要です。

※住所訂正すべきかどうかの判定等につきましては、奨学金事務担当者ページ内「返還誓約書印字住所が住民票・印鑑登録証明書と一部相違している場合（例）」をご参照ください。

住所 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日生

添付書類
本学保証人の「印鑑登録証明書」(市区町村発行、コピー不可)
連帯保証人の「収入に関する証明書類」(コピー可) (例: 源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等)
保証人の「印鑑登録証明書」(市区町村発行、コピー不可)
保証人の「返還保証書」(コピー不可) 及び「資産等に関する証明書類」(コピー可)

併せて返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）の添付が必要です。 ⇒次ページへ

2-2. 【様式25-1】 奨学生本人 住所訂正の場合（電話番号訂正の場合）

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～、810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

「返還誓約書」を提出するにあたり

「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

返還誓約書に印字された日付 令和 △ 年 4 月 1 日		奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0		学 籍 番 号	123456	
住所 下記 ※①参照	〒 135 - 8630 東京 江東区青海 2-2-2			電 話 番 号	03 - XXXX - 1111	
				携 帯 番 号	090 - XXXX - 0000	
フリガナ	セイ ショウガク	メイ タロウ	生年月日 S・H XX 年 11 月 11 日	※奨学生本人の氏名・フリガナ・生年月日の訂正（変更）には別途手続きが必要です。学校窓口へ申し出てください。		
氏名	奨 学 太 郎			※返還誓約書の本人欄の訂正は、本人以外の他の者（連帯保証人等）のみの訂正が必要な場合は、二重枠線内の「日付」「奨学生番号」「フリガナ」「氏名」のみの記入が必要です。この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。		
訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。			郵便番号・住所	電話番号・携帯番号	※返還誓約書の本人欄について一部でも訂正がある場合は、この欄は全項目への記入が必要です。	
印鑑登録			都道府県	電 話 番 号	-	
				携 帯 番 号	-	
			日 S・H 年 月 日	勤 務 先 名	←無職の場合、記入不要！	
			続柄	勤 務 先 Tel	-	
			※続柄コードについては裏面参照のこと	※裏面の連帯保証人の選任条件を確認の上、全てご記入ください。		
印鑑登録証明書に記載の住所			都道府県	電 話 番 号	-	
				携 帯 番 号	-	
フリガナ	セイ	メイ	生年月日 S・H 年 月 日	勤 務 先 名	←無職の場合、記入不要！	
氏名	姓	名	続柄	勤 務 先 Tel	-	
訂正（変更）事由			※続柄コードについては裏面参照のこと	※裏面の保証人の選任条件を確認の上、全てご記入ください。		
現住所			都道府県	電 話 番 号	-	
				携 帯 番 号	-	
フリガナ	セイ	メイ	生年月日 S・H 年 月 日	※奨学生本人以外でなければなりません。		
氏名	姓	名	続柄			
訂正（変更）事由			※続柄コードについては裏面参照のこと			

●本人欄について一部でも訂正がある場合は、
本人欄は全項目への記入が必要です。

●氏名欄にアルファベットを記入することはできません。
カタカナ表記で記入してください。

氏名欄にアルファベットを記入することはできません。カタカナ表記で記入してください。

この用紙の提出のみでは訂正（変更）・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正（変更）・新規追加を行ってください。

（右注意書欄参照）

（人的保証）

（人的保証）

（機関保証）

※①2020年度以降採用者は現住所（2019年度以前採用者は住民票に記載の住所）です。ただし、マイナンバー未提出者は住民票に記載の住所です。

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

※未成年用（様式25-2）には親権者欄があります。

(2X, 4)

3. 【返還誓約書】奨学生本人 氏名訂正の場合



【第二種人的保証】
(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構学貸与金を下記のとおり借用いたします。
つきましては、独立行政法人日本学生支援機構貸与奨学規程その他の諸規程によって
確認した事項を遵守し、「奨学生のしおり」記載の取扱いにしたがい返還することを誓約し
ます。独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）に提出した個人番号について
は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。また、裏面の「個人信用
情報同意条項」を承認し、同意します。なお、私が借用した学貸与金は、
第二種奨学金（利息付）であり、人的保証を選択しました。家計支持者として個人番号を提
出している連帯保証人は、裏面記載の範囲で機構が個人番号を利用することに同意します。

令和 XX 年 4 月 1 日

借入金額	¥	2	4	0	0	0	0	0
------	---	---	---	---	---	---	---	---

奨学生番号 8XX-XX-XXXXXX □ 7 001 採用種別 予約

在学学校 日本学生支援大学

住所 〒 135 - 8630
東京都江東区青海 2-2-1

電話番号 03-XXXX-1111 携帯電話番号 090-XXXX-6666

氏名 奨学 太郎市谷 太郎

署名 奨学 太郎市谷 太郎

平成 XX 年 11 月 11 日生 性別 男

返済条件	返済期日	返済回数	初回割賦金	割賦金	最終割賦金
月賦返済 毎月27日	180	16769	16769	16917	3018568
併用返済 月賦返済 毎月27日	180	8384	8384	8516	3019908
併用返済 半年賦返済 毎年1・7月の27日	30	50355	50355	50361	3019908

選択された利率の算定方法：利率見直し方式（おおむね5年ごとに見直されます。）
注：利率が未確定なため、返還の条件（目安）は、上限利率の年3.0%（増額貸与部分は年3.2%）で仮
計算しています。確定した年利率で計算した内容については、貸与終了時に送付される通知でご確認ください。

【参考】令和5年11月貸与終了者に実際に適用された利率（年0.400%、増額貸与部分は年0.600%）で
計算した場合の返還額（※この利率が実際に適用される場合は適用されません）

最終割賦金	3809
7744	6949
1342	7927

返済方法は、
次のとおりです。

★署名の訂正は一部のみの
訂正であってもすべて訂正
してください。

誤) 奨学 太郎市谷

正) 奨学 太郎市谷

※第一種奨学金において、下記は「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返還する方式）」又は
【提出用】

<奨学生本人の氏名訂正の場合>

(1) 印字氏名を漢字・フリガナ両方とも二重線ですべて削除し、訂正後の
情報を書き込む

(2) 返還誓約書の署名は、住民票の表記（＝訂正後の氏名）のとおり行う

(3) 金融機関にて振込口座名義変更を手続きさせたくて「改氏名届」
（様式3）を提出し直ちに学校でスカラACから改氏名を処理する

※本人の氏名訂正のみの場合「返還誓約書記載事項訂正届」（様式25-1、様
式25-2）は提出不要です。

※改名の場合は、返還誓約書上は上記（1）及び（2）と同じ対応をとるま
すが、スカラACでの改氏名処理は行わず、必要書類を提出する必要があり
ます（【参考】改名の必要書類について「貸与奨学金事務手引」第5章）

住所 〒	*****
電話番号	*****
氏名	*****
署名	*****
続柄	*****
住所 〒	*****
電話番号	*****
氏名	*****
署名	*****
続柄	*****

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- ・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・保証人の「返還保証書」（コピー不可）及び「資産等に関する証明書類」（コピー可）

104900

返還誓約書記載事項訂正届
（様式25-1、様式25-2）の添付は
不要です。

※未成年用には親権者欄があります。

017940 073 002499
21100955XA0000002#

【提出用】

(1) 返還誓約書に印字されている情報を二重線で削除し、訂正後の生年月日を記入する。

※訂正印、「返還誓約書記載事項訂正届」(様式25-1,様式25-2)は不要。

(2) あわせて、「項目訂正願(届)」(様式30)を記入のうえ、異動・補導係宛にFAX送付または郵送する。

電話番号 03-XXXX-9999 氏名 (機構 明子) 署名 機構 明子 続柄 おば 勤務先 (有) 機構商店	携帯電話番号 090-XXXX-8888 フリガナ キョウ アキコ 昭和 XX 年 4 月 4 日生 電話番号 03-XXXX-1234	実印 
住所 〒 電話番号 氏名 署名 続柄 住所 電話番号 氏名 署名 続柄	携帯電話番号 フリガナ 年 月 日生 年 月 日生	実印 

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- ・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）



(様式25-1,様式25-2)の添付は
不要です。

※未成年用には親権者欄があります。

5-1. 【返還誓約書】連帯保証人・保証人 住所訂正の場合（電話番号訂正・生年月日訂正・続柄訂正・勤務先訂正）

<連帯保証人・保証人の住所訂正の場合>

- (1) 返還誓約書に印字されている本人住所を二重線で削除し、押印欄に用いた実印を訂正印として二重線上に押す。
- (2) 訂正後の情報を記入する。
- (3) 「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」の必要事項を記入し返還誓約書に添付する。

※<連帯保証人・保証人の電話番号訂正の場合>も同様です。

※<連帯保証人・保証人の生年月日訂正の場合>も同様です。

※<連帯保証人・保証人の続柄訂正の場合>も同様です。

※<連帯保証人・保証人の勤務先訂正の場合>も同様です。

<訂正印の押し方>

- ・訂正印は二重線上に押します。
- ・訂正印は二重線それぞれに対して1つである必要はありません。
すべての二重線にいずれかの訂正印がかかっているだけで可です。
- ・訂正印同士は重なっていても構いません。
ただし、**訂正印が署名及び実印欄の押印に重ならないようにしてください。**
また署名訂正印については必ず1つ独立して押印してください。

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された新奨学金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（機構が所得に応じて算出した新奨学金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。
※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された新奨学金で返還する方式による返還となります。
【定額返還方式（猶予年限特例）】※裏面（項番22）参照

連帯保証人	住所 810-0041 福岡県福岡市中央区大名2-9-27	電話番号 092-000-0000	携帯電話番号 090-XXXX-9999	実印
氏名 (奨学 一奨)	奨学 一郎	続柄 父	昭和 XX 年 月 1 日生	一奨郎学
勤務先	(株) 奨学機構福岡営業所	電話番号 092-000-1111		
保証人	住所 〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29	電話番号 03-XXXX-9999	携帯電話番号 090-XXXX-8888	実印
氏名 (機構 明子)	機構 明子	続柄 おば	昭和 XX 年 4 月 4 日生	明子機構
勤務先	(有) 機構商店	電話番号 03-XXXX-1234		

- 住所の印字訂正は一部のみ（例では番地のみの訂正）であっても、原則すべてを訂正してください（電話番号等の訂正の場合も同様）。
- ★訂正内容の誤りを防ぐために原則として全部訂正をお願いしていますが、訂正内容が確実に分かるように訂正されていれば一部訂正も不備とはしていません。ただし、**署名の訂正は一部のみでの訂正であってもすべて訂正してください。**
- ※住所訂正すべきかどうかの判定等につきましては、奨学金事務担当者ページ内「返還誓約書印字住所が住民票・印鑑登録証明書と一部相違している場合（例）」をご参照ください。



併せて返還誓約書記載事項訂正届
様式25-1,様式25-2の添付が
必要です。 ⇒次ページへ

※未成年用には親権者欄があります。

5-2. 【様式25-1】連帯保証人・保証人 住所訂正の場合（電話番号訂正・生年月日訂正・続柄訂正・勤務先訂正）

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～、810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

返還誓約書に印字された日付 令和 4 年 4 月 1 日 奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0 学 籍 番 号

住所 下記 ※①参照
〒 - 都道府県
フリガナ ショウガク タロウ 生年月日 S・H
氏名 奨 学 太 郎

●「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・奨学生本人の氏名（漢字及びフリガナ）の記入欄は、常に記入必須です。
※本人欄の訂正はなく、他の者のみの訂正が必要な場合、本人欄は「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・氏名・フリガナのみ記入が必要です。
この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。

訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。 郵便番号・住所・電話番号

印鑑登録 810 - 0041 福岡 福岡市中央区大名2-9-27 電話番号 092 - XXX - 0000
証明書の住所記載の住所 携帯番号 090 - XXXX - 9999

フリガナ ショウガク イチロウ 生年月日 S・H XX 年 / 月 / 日 勤務先名 (株) 奨学機構福岡営業所
氏名 奨 学 一 郎 続柄 父 続柄コード 111 勤務先 Tel 092 - XXX - 1111

訂正（変更）事由 誤登録による住所・電話番号訂正のため

●続柄コード欄は続柄と合致した裏面記載の続柄コードの番号を記入してください。

●本人欄以外（連帯保証人等）の記入欄は、訂正（変更）又は新規追加がある人物の欄のみ記入必須です（訂正又は新規追加する項目のみでなく、すべての項目への記入が必要です）。

●「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。

◇内容訂正…訂正項目を明記してください。

例。「住所の訂正のため」「氏名の訂正のため」等

◇人物変更…変更事由を明記してください。

例。「前連帯保証人が死亡したため」「前連帯保証人が署名を拒否したため」

訂正（変更）事由

※続柄コードについては裏面参照のこと

※①2020年度以降採用者は現住所（2019年度以前採用者は住民票に記載の住所）です。ただし、マイナンバー未提出者は住民票に記載の住所です。

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

(2X, 4)

6-1. 【返還誓約書】連帯保証人・保証人 氏名訂正の場合

＜連帯保証人・保証人の氏名訂正の場合＞

(1) 返還誓約書の印字氏名を漢字・フリガナ両方とも二重線ですべて削除し、二重線上に実印を訂正印として押印する。

(2) 訂正後の情報を書き込む。

(3) 返還誓約書の署名は、印鑑登録証明書の表記のとおり行う。

(4) 「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」に必要事項を記入し、添付する。

※改名の場合は、必要書類を提出する必要があります
（【参考】改名の必要書類について「貸与奨学金事務手引」第5章）

＜訂正印の押し方＞

- 訂正印は二重線上に押します。
- 訂正印は二重線それぞれに対して1つである必要はありません。
すべての二重線にいずれかの訂正印がかかっているだけで可です。
- 訂正印同士は重なっていても構いません。
ただし、訂正印が署名及び実印欄の押印に重ならないようにしてください。
また署名訂正印については必ず1つ独立して押印してください。

★署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。

誤)

太市
郎市谷

×

正)

太市
郎市谷

○

【提出用】

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された創設金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（機構が所得に連動して算出した創設金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。
※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された創設金で返還する方式による返還となります。
〔定額返還方式（猶予年限特例）〕※裏面（項番22）参照

※本人が未成年者（18歳未満）の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び機構の捺印欄を確認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名してください。
捺印欄は、氏名に記された姓・名・フリガナ・親権者の氏名・フリガナにそれぞれ署名してください。

連帯保証人	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7	電話番号 03-XXXX-0000 氏名 奨学 二郎 署名 奨学 二郎	携帯電話番号 090-XXXX-9999 フリガナ ショウガク ジロウ	実印 二奨郎学
保証人	住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29	電話番号 03-XXXX-9999 氏名 (機構) 明子 署名 機構 明子	携帯電話番号 090-XXXX-8888 フリガナ キョウ アキ	実印 明子 機構
添付書類				

※「借用金額」は、本人の選択した月額で貸与終了（予定）月まで借用した場合の金額が表示されています。「償還金額」は貸与中の本人からの届出等により、増減する場合があります。

併せて返還誓約書記載事項訂正届
様式25-1,様式25-2の添付が
必要です。 ⇒次ページへ

※未成年用には親権者欄があります。

6-2. 【様式25-1】連帯保証人・保証人 氏名訂正の場合

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～、810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

返還誓約書に印字された日付 令和 △ 年 4 月 1 日		奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0		学 籍 番 号	
住所 下記 ※①参照	〒 -	都道府県			
フリガナ	セイ ショウガク	メイ タロウ	生年月日	S・H	
氏名	姓 奨 学	名 太 郎			
訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。			郵便番号・住所・電話番号		
印鑑登録 証明書に 記載の住所		〒 162 - 8431	東京 都道府県	新宿区市谷本村町 10 - 7	電話番号 03 - XXXX - 0000
フリガナ	セイ ショウガク	メイ ジロウ	生年月日	(S)・H XX 年 1 月 1 日	携帯番号 090 - XXXX - 9999
氏名	姓 奨 学	名 ニ 郎	続柄	父	勤務先名 (株) 奨学機構
訂正（変更）事由 誤登録による氏名訂正のため		続柄コード	111	勤務先TEL 03 - XXXX - 1111	
印鑑登録		〒 -	都道府県	電話番号 - -	
氏名		姓 -	名 -	携帯番号 - -	
訂正（変更）事由		誤登録による氏名訂正のため		勤務先名 - -	
印鑑登録		〒 -	都道府県	勤務先TEL - -	
氏名		姓 -	名 -	面保証人の選任条件を確認の上、全てご記入ください。	
訂正（変更）事由		誤登録による氏名訂正のため		話 番 号 - -	
印鑑登録		〒 -	都道府県	帯 番 号 - -	
氏名		姓 -	名 -	奨学生本人以外でなければなりません。	
訂正（変更）事由		誤登録による氏名訂正のため		※続柄コードについては裏面参照のこと	

●「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・奨学生本人の氏名（漢字及びフリガナ）の記入欄は、常に記入必須です。
※本人欄の訂正はなく、他の者のみの訂正が必要な場合、本人欄は「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・氏名・フリガナのみ記入が必要です。
この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。

●続柄コード欄は続柄と合致した裏面記載の続柄コードの番号を記入してください。

●本人欄以外（連帯保証人等）の記入欄は、訂正（変更）又は新規追加がある人物の欄のみ記入必須です。
（訂正又は新規追加する項目のみでなく、すべての項目への記入が必要です）

●「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。
◇内容訂正…訂正項目を明記してください。
例。「住所の訂正のため」「氏名の訂正のため」等

◇人物変更…変更事由を明記してください。
例。「前連帯保証人が死亡したため」「前連帯保証人が署名を拒否したため」等

※①2020年度以降採用者は現住所（2019年度以前採用者は住民票に記載の住所）です。ただし、マイナンバー未提出者は住民票に記載の住所です。

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

(兼個人信用情報の取扱いに関する同意書)

市谷 太郎

不要です。

8-1. 【返還誓約書】連帯保証人・保証人 人物変更の場合

＜連帯保証人・保証人の人物変更の場合＞

- (1) 返還誓約書の連帯保証人（保証人）欄の印字を全て二重線で削除、変更後の人物が押印欄に用いる実印を訂正印として二重線の上に押印し、新たな連帯保証人・保証人の情報を書き込んだ上で署名・押印（実印）をする。
- (2) 「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」に奨学生本人及び連帯保証人（保証人）が必要事項を記入し、その者の必要書類とともに返還誓約書に添付する。

＜訂正印の押し方＞

- ・訂正印は二重線上に押します。
 - ・訂正印は二重線それぞれに対して1つである必要はありません。
すべての二重線にいずれかの訂正印がかかっているだけで可です。
 - ・訂正印同士は重なっていても構いません。
- ただし、**訂正印が署名及び実印欄の押印に重ならないようにしてください。**
また署名訂正印については必ず1つ独立して押印してください。

★署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。

誤) 獎^{市谷}幸太郎
市谷

正) 獎^{市谷}~~幸~~太郎
市谷 太郎

【提出用】

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された前賦金で返還する方式）」又は「所得連動返還方式（標準所得時に運動して算出した前賦金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。

※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された前賦金で返還する方式による返還となります。

〔定額返還方式（猶予年限特例）〕 ※裏面（項番２２）参照

※本人が未成年者（18歳未満）の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び機関の送受程を確認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名してください。

連帯保証人	住所 〒 162 - 8431 東京都新宿区市谷本村町 10-7	電話番号 03-XXXX-0000 氏名 (奨学 一郎) 署名 奨学 一郎	携帯電話番号 090-XXXX-9999 フリガナ ショウガク イチロウ	実印
	続柄 父	昭和 XX 年 1 月 1 日生		一奨郎学
	勤務先	電話番号 03-XXXX-2222		
保証人	(株) 奨学機構 住所 〒 133 五市郎谷 4226-8503 神奈川県横浜市緑区長津田町4259	電話番号 045-1111-1111 氏名 市谷 五郎 署名 市谷 五郎	携帯電話番号 090-1111-2222 フリガナ イチガヤ ゴロウ	五市郎谷
	続柄 父子 勤務先 (株) 機構商事	平成X年8月8日 電話番号 03-5555-1111		明機子構

- 住所の印字訂正は一部のみ（例では番地のみの訂正）であっても、原則すべてを訂正してください（電話番号等の訂正の場合も同様）。
- ★訂正内容の誤りを防ぐために原則として全部訂正をお願いしていますが、訂正内容が確実に分かるように訂正されていれば一部訂正も不備とはしていません。ただし、**署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。**
- ※住所訂正すべきかどうかの判定等につきましては、奨学金事務担当者ページ内「返還誓約書印字住所が住民票・印鑑登録証明書と一部相違している場合（例）」をご参照ください。

併せて返還誓約書記載事項訂正届
様式25-1,様式25-2の添付が
必要です。 ⇒次ページへ

※未成年用には親権者欄があります。

8-2. 【様式25-1】連帯保証人・保証人 人物変更の場合

[様式25-1] (表面) ※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届(成年者用)

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～, 810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正(変更)又は新規に追加した内容を届け出ます。

返還誓約書に印字された日付 令和 △ 年 4 月 1 日 奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0 学 籍 番 号

住所 下記 ※①参照 〒 - 都道府県
フリガナ セイ ショウガク タロウ 生年月日 S・H
氏名 姓 奨 学 名 太 郎

●「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・奨学生本人の氏名(漢字及びフリガナ)の記入欄は、常に記入必須です。
※本人欄の訂正はなく、他の者のみの訂正が必要な場合、本人欄は「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・氏名・フリガナのみ記入が必要です。
この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。

訂正(変更)・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。 郵便番号・住所・電話番号

返還誓約書に印字された住所 〒 - 都道府県 電話番号 - -
フリガナ セイ 生年月日 S・H 年 月 日 携帯番号 - -
氏名 姓 名 勤務先名 (無職の場合、記入不要)
勤務先 Tel - -
訂正(変更)事由 ※続柄コードについては裏面参照のこと

印鑑登録証明書に記載の住所 〒 226 - 8503 神奈川県 横浜市緑区長津田町 4259 電話番号 045 - XXXX - 1111
フリガナ セイ イチガヤ ゴロウ 生年月日 S・H X 年 8 月 8 日 携帯番号 090 - XXXX - 2222
氏名 姓 市 谷 名 五 郎 続柄 いとこ 続柄コード 4 4 1 勤務先名 (株) 機構商事 (無職の場合、記入不要)
勤務先 Tel 03 - XXXX - 1111
訂正(変更)事由 進学届提出時に選任した人物から保証を拒否されたため ※続柄コードについては裏面参照のこと

●続柄コード欄は続柄と合致した裏面記載の続柄コードの番号を記入してください。

●本人欄以外(連帯保証人等)の記入欄は、訂正(変更)又は新規追加がある人物の欄のみ記入必須です。(訂正又は新規追加する項目のみでなく、すべての項目への記入が必要です)

●「訂正(変更)事由」欄には次の内容を記入してください。

◇内容訂正…訂正項目を明記してください。 例、「住所の訂正のため」「氏名の訂正のため」等

◇人物変更…変更事由を明記してください。 例、「前保証人が死亡したため」「前保証人が署名を拒否したため」等

※①2020年度以降採用

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

※未成年用(様式25-2)には親権者欄があります。

(2X, 4)

9-1. 【返還誓約書】本人以外の連絡先（機関保証）情報訂正の場合

<本人以外の連絡先（機関保証）情報訂正の場合>

- (1) 返還誓約書の印字を二重線で削除し、訂正後の情報を書き込む。
訂正印は不要です。
- (2) 「返還誓約書記載事項訂正届（様式25-1,様式25-2）」に必要事項を記入し、添付する。

※未成年用には親権者欄があります。

【提出用】

※第二種奨学金においては、下には「定額返済方式（貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返済する方式）」又は「所得連動返済方式（機構が所得に連動して算出した割賦金で返済する方式）」のうちから、あなたが選択した返済方式が印字されています。

※第二種奨学金においては、全て貸与額に応じた返還回数で算出された割賦金で返済する方式による返済となります。

※本人が未成年者（18歳未満）の場合には、親権者が返還誓約書の記載内容及び機構の諸規程を確認し、同意のうえ、所定の欄にそれぞれ署名してください。

本人以外の連絡先

住所 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

電話番号 03-XXXX-3333 携帯電話番号 090-XXXX-7777

氏名 (機構 次郎) 機構 次郎 印不要

署名

続柄 おじ 機構 次郎 昭和 XX年 10月 1日 ***

勤務先 電話番号 *****

*****記入不要*****

電話番号 ***** 携帯電話番号 *****

氏名 ***** フリガナ ***** **

署名 *****

続柄 ** 年 ** 月 ** 日生 ***

勤務先 電話番号 *****

●住所の印字訂正は一部のみ（例では番地のみの訂正）であっても、原則すべてを訂正してください（電話番号等の訂正の場合も同様）。

★訂正内容の誤りを防ぐために原則として全部訂正をお願いしていますが、訂正内容が確実に分かるように訂正されていれば一部訂正も不備とはしていません。ただし、署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。

※住所訂正すべきかどうかの判定等につきましては、奨学金事務担当者ページ内「返還誓約書印字住所が住民票・印鑑登録証明書と一部相違している場合（例）」をご参照ください。

併せて返還誓約書記載事項訂正届 様式25-1,様式25-2の添付が必要です。 ⇒次ページへ

借用金額 ￥ 2 4 0 0 0 0 0

奨学生番号 8XX-XX-XXXXXX 7 001 採用種別 予約

在学学校 日本学生支援大学

住所 〒135-8630 東京都江東区青海 2-2-1

電話番号 03-XXXX-1111 携帯電話番号 090-XXXX-6666

氏名 (奨学 太郎) 奨学 太郎

平成 XX年 11月 11日生 性別 男

貸与期間 20XX年 4月～20XX年 3月 48回 50000円 2400000円

返済条件 返済回数 180回 16769円 16769円 3018568円

返済条件 返済回数 180回 8384円 8384円 8516円

返済条件 返済回数 30回 50355円 50355円 50361円

返済条件 返済回数 30回 50355円 50355円 3019908円

★署名の訂正は一部のみの訂正であってもすべて訂正してください。

誤) 奨学 太郎 市谷

正) 奨学 太郎 市谷 太郎

104900

9-2. 【様式25-1】 本人以外の連絡先（機関保証） 情報訂正の場合

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～、810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

氏名欄にアルファベットを記入することはできません。カタカナ表記で記入してください。	この用紙の提出のみでは訂正（変更）・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正（変更）・新規追加を行ってください。	（右注意書欄参照） 記入必須 奨学生本人	返還誓約書に印字された日付 令和 △ 年 4 月 1 日		奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0		学 籍 番 号			
			住所 下記 ※①参照	〒	—	都道府県				
			フリガナ	セイ	シヨウガク	メイ	タロウ	生年月日	S・H	
			氏名	姓	奨 学	名	太 郎			
訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。 郵便番号・住所・電話番号										
（人続保証） 連帯保証人 （人続保証） 保証人 （機関保証） 連絡先	返還誓約書上で訂正（変更）・新規追加はできません。必ず返還誓約書上でも訂正（変更）・新規追加を行ってください。	印鑑登録 証明書に 記載の住所	〒	—	都道府県		電 話 番 号	—		
			フリガナ	セイ		生年月日	S・H	年 月 日	携 帯 番 号	—
			氏名	姓		名			勤 務 先 名	—
								勤 務 先 TEL	—	
●連絡先欄に返還誓約書の同欄で署名した人物の情報を記載してください。 ●「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。 ◇内容訂正…訂正項目を明記してください。 例．「住所の訂正のため」「氏名の訂正のため」等 ◇人物変更…変更事由を明記してください。 例．「前連絡先人物が死亡したため」等										
訂正（変更）事由										
（機関保証） 連絡先	現住所	〒	153 - 8503	東京	都道府県	目黒区駒場 4-5-29	電 話 番 号	03 - XXXX - 3333		
		フリガナ	セイ	キコウ	メイ	ジロウ	生年月日	S・H	XX 年 1 月 1 日	
		氏名	姓	機 構	名	次 郎	続 柄	おじ	続 柄 コード	4 3 1
		訂正（変更）事由 前連絡先人物が死亡したため						※続柄コードについては裏面参照のこと		

●「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・奨学生本人の氏名（漢字及びフリガナ）の記入欄は、常に記入必須です。

※本人欄の訂正はなく、他の者のみの訂正が必要な場合、本人欄は「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・氏名・フリガナのみ記入が必要です。

この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。

●連絡先欄に返還誓約書の同欄で署名した人物の情報を記載してください。

●「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。

◇内容訂正…訂正項目を明記してください。

例．「住所の訂正のため」「氏名の訂正のため」等

◇人物変更…変更事由を明記してください。

例．「前連絡先人物が死亡したため」等

●続柄コード欄は続柄と合致した裏面記載の続柄コードの番号を記入してください。

※①2020年度以降採用者は現住所（2019年度以前採用者は住民票に記載の住所）です。ただし、マイナンバー未提出者は住民票に記載の住所です。

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

9-3. 【保証依頼書】訂正の場合

<保証依頼書訂正の場合>

誤った部分を二重線で削除し、各欄内に正しい事項を記入してください。
訂正印は不要です。

住所は「現住所」を記入してください。

署名の一部訂正・部分訂正は不可です。
全てを二重線で消して訂正してください。

誤) 奨学 太郎
市谷

正) 奨学 太郎
市谷 太郎

(機構・協会用)

① 保証依頼書(兼保証委託契約書)

申込日 令和XX年 4 月 1 日

奨学金の貸与を申し込むにあたり、機構に対するインターネットに
びに確認書の記載内容により申込みをする奨学金の貸与(返還)について保証
事項を確認したうえで、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」
の場合、機関保証への加入が無効となっても異議はありません。

奨学金は責任を持って返還する必要がある(保証料を支払うことで返還が免除されることはない)。
奨学金の返還が困難な場合、救済制度(減額返還、返還期間猶予)がある。
奨学金の返還を一定期間延滞した場合、私の代わりに協会が機構に対し返済する(これを代位弁済という)、その後私は協会に
対しその分を返済しなければならない。
代位弁済が行われるとその情報が個人信用情報機関に登録され、延滞情報が登録された時と比べクレジットカードや住宅ローン等
の利用に、より厳しい制約を受けることがある。

学 校 名	学 校 種 別	学 科 専 攻	奨 学 生 番 号
日本学生支援大学	大学(学部)・大学院・短期大学・高等専門学校・専修学校(専門課程)	経済 経済	6XX040000000
フリガナ	奨 学 生 番 号		
シウガク タロウ			
氏 名	生 年 月 日		
奨 学 太 郎	20XX年11月11日		
現 住 所	電 話 (自宅・携帯)		
〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1	090 (XXXX) 0000		

② 保証料支払依頼書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿
公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿

上記保証依頼書による保証委託契約に基づいて、私が公益財団法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、
奨学金の交付の際に貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととしてください。

本人(自署)	氏 名 (必ず記入) (同上記入は不可)
	奨 学 太 郎

(注) この保証依頼書及び保証料支払依頼書については、返還誓約書と同時に学校に提出してください。

本書にご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」という。)が行う保証業
務及び独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という。)が行う奨学金貸与業務(返還業務を含む。)のために利用されます。
この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む。)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じ
て提供されますが、その他の目的には利用されません。
機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が協会に提供されます。

(学校使用欄)

学 校 番 号	区 分
10490000	

(機構・協会用) (20XX.04)

保証依頼書(兼保証委託契
約書)の申込日と保証料支
払依頼書の依頼日を訂正す
る場合は、二重線で訂正し
てください(訂正印は不要
です)。

訂正があった場合は、二重
線で訂正してください(訂
正印は不要です)。
なお、生年月日を西暦で記
載した場合、訂正が必要で
す。

電話(自宅・携帯)のいづれ
かを選択して○で囲い、番号
を記入してください。

※未成年用には親権者欄があります。

10-1. 【返還誓約書】 人的から機関への保証変更の場合

＜人的から機関への保証変更の場合＞

- (1) 奨学生本人署名欄に、奨学生本人が自筆で署名してください。
- (2) 連帯保証人・保証人欄に既に署名押印がされている場合は、二重線で削除をしてください。訂正印は必要ありません。
- (3) 「本人以外の連絡先欄」を作成する。
- (4) 本人以外の連絡先人物署名欄に、連絡先となる人物が自筆で署名してください。
- (5) 「返還誓約書記載事項訂正届(様式25-1,様式25-2)」に必要事項を記入し、添付する。
- (6) 返還誓約書提出期限内に**約定管理係宛**に送付する。

617940 073 002499 21100955XA0000002#

奨学生番号	6XX-XX-XXXXXX	CD	7 001	採用種別	予約
在学学校	日本学生支援大学				
住所	〒135 - 8630 東京都江東区青海 2-2-1				
奨学生本人	電話番号	03-XXXX-1111	携帯電話番号	090-XXXX-6666	
	氏名	(奨学 太郎)			
	署名	奨学 太郎			
	生年	平成 XX 年	11 月	11 日生	性別 男
貸与の条件(予定)	20XX 年 年 年 年				
返還の条件(目安)	☒ 月賦返還 1 ☐ 併用返還 2				

●返還誓約書の住所は、申込時にマイナンバーを提出済の奨学生本人の場合、「現住所」が印字されており、保証の変更依頼書と一致して必要があります。
 ※申込時にマイナンバー未提出の奨学生本人の場合、「住民票記載住所」が印字されます。この場合、奨学生本人住所は保証の変更依頼書と一致している必要はありません。

- 「月賦返還 1」または「併用返還 2」を選択し、
チェックボックスに✓を記入してください

- 返還誓約書上には「本人以外の連絡先」欄が無いので、右枠下の「***」欄に「連絡先」と記入して、「本人以外の連絡先」欄の代わりにしてください。
- なお、押印と住所等の記入は不要です。

※第一種奨学金において、下には「定額返還方式（貸与額に応じた返還回数で算出された前貸金で返還する方式）」又は「所得活動返還方式（徴収が所得に活動して算出した前貸金で返還する方式）」のうちから、あなたが選択した返還方式が印字されています。

※第二種奨学金

【定額返還方式】

※本人が未成年で親権者は本人

連帯保証人

【提出用】

●連帯保証人・保証人欄に既に署名押印がされている場合は、二重線で削除ください。訂正印は必要ありません。

	電話番号 03-XXXX-0000 氏名 (奨学 一郎) 署名 奨学 一郎	携帯電話番号 090-XXXX-9999 氏名 ショウガク イチロウ 実印 奨学 一郎	
	続柄 父 昭和 XX 年 1 月 1 日生 勤務先 (株) 奨学機構 住所 〒 153 - 8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 電話番号 03-XXXX-9999 氏名 (機構 明子) 署名 機構 明子	携帯電話番号 090-XXXX-8888 氏名 キョウ アキコ 実印 機構 明子	
保証人	続柄 おば 昭和 XX 年 4 月 4 日生 勤務先 (有) 機構商店 住所 〒 - * * * * * 電話番号 * * * * * 携帯電話番号 * * * * * 氏名 * * * * * フリガナ 署名 * * * * *	電話番号 03-XXXX-1234 氏名 * * * * * フリガナ 署名 * * * * *	

●署名欄の余白に連絡先となる人物が自筆で署名してください。

連絡先

添付書類

- ・連帯保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）
- ・連帯保証人の「収入に関する証明書類」（コピー可）（例：源泉徴収票、市区町村発行の所得証明書等）
- ・保証人の「印鑑登録証明書」（市区町村発行、コピー不可）

奨学 一郎

昭和 XX 年 XX 月 XX 日生



104900

併せて返還誓約書記載事項訂正届
様式25-1,様式25-2の添付が
必要です。 ⇒次ページへ

※「償用金額」は、本人の選択した月額で貸与終了（予定）月まで償用した場合の金額が表示されています。「償用金額」は貸与中の本人からの届出等により、増減する場合があります。

※未成年用には親権者欄があります。

10-2. 【様式25-1】 人的から機関への保証変更の場合

【様式25-1】（表面）※記入方法は裏面参照

返還誓約書記載事項訂正届（成年者用）

※未成年者は様式25-2を使用してください

610～、810～

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿 「返還誓約書」を提出するにあたり、「返還誓約書」上で訂正（変更）又は新規に追加した内容を届け出ます。

返還誓約書に印字された日付 令和 △ 年 4 月 1 日		奨学生番号 6 X X - 0 4 - 0 0 0 0 0 0		学 籍 番 号	
住所 下記 ※①参照		都道府県			
フリガナ	セイ ショウガク	メイ タロウ	生年月日 S・H		
氏名	姓 奨 学	名 太 郎			
訂正（変更）・新規追加がある場合は該当に○印を付けて下さい。			郵便番号・住所・電話番号		
返還誓約書上で訂正（変更）		連帯保証人（人的保証）		電話番号	
印鑑登録証明書に記載の住所		都道府県		携帯番号	
フリガナ	セイ	メイ	生年月日 S・H	年 月 日	勤務先名
氏名	姓	名	続柄	続柄コード	勤務先 TEL
訂正（変更）事由			※続柄コードについては裏面参照のこと		
返還誓約書上で訂正（変更）		保証人（人的保証）		電話番号	
印鑑登録証明書に記載の人物が記入		都道府県		携帯番号	
●連絡先欄に返還誓約書の同欄で署名した人物の情報を記載してください。					
●「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。 ◇保証変更…変更事由を明記してください。 例．「保証変更をするため」等					
訂正（変更）事由			※続柄コードについては裏面参照のこと		
現住所	〒 162 - 8431	東京	都道府県	新宿区市谷本村町 10-7	
フリガナ	セイ ショウガク	メイ イチロウ	生年月日	○ H	XX 年 1 月 1 日
氏名	姓 奨 学	名 一 郎	続柄	父	続柄コード 1 1 1
訂正（変更）事由 保証変更をするため			※続柄コードについては裏面参照のこと		

●「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・奨学生本人の氏名（漢字及びフリガナ）の記入欄は、常に記入必須です。
※本人欄の訂正はなく、他の者のみの訂正が必要な場合、本人欄は「返還誓約書に印字された日付」・奨学生番号・氏名・フリガナのみ記入が必要です。
この場合本人欄の他の項目は記入しないでください。

●連絡先欄に返還誓約書の同欄で署名した人物の情報を記載してください。
●「訂正（変更）事由」欄には次の内容を記入してください。
◇保証変更…変更事由を明記してください。 例．「保証変更をするため」等

●続柄コード欄は続柄と合致した裏面記載の続柄コードの番号を記入してください。

※①2020年度以降採用者は現住所（2019年度以前採用者は住民票に記載の住所）です。ただし、マイナンバー未提出者は住民票に記載の住所です。

様式25-1、様式25-2は訂正不可のため、記入誤りがあった場合は、新しい用紙に書き直してください。

(2X. 4)

10-3. 【保証の変更依頼書】 人的から機関への保証変更の場合

<保証の変更依頼書訂正の場合>

誤った部分を二重線で削除し、各欄内に正しい事項を記入してください。

訂正印は不要です。

住所は「現住所」を記入してください。

署名の一部訂正・部分訂正は不可です。
全てを二重線で消して訂正してください。

誤)

奨学 太郎
市谷



正)

奨学 太郎
市谷 太郎



(協会提出用)

①保証の変更依頼書(兼保証委託契約書)

(人的保証から機関保証への変更)

申込日 令和 XX 年 4月1日

【保証事項】

- 奨学金は、私本人が自分の意思と責任により申込みを行い、毎月の貸与額は、真に必要な額を選択している。
- 奨学金は責任を持って返還する必要がある(保証料を支払う)が、返還が免除されることはない。
- 奨学金の返還が困難な場合、返済制度(減額返還、返還期間延長)がある。
- 奨学金の返還を一定期間延滞した場合、私の代わりに協会が機関に対し返還する(これを代位弁済という)。その後私は協会に対しその分を返還しなければならない。
- 代位弁済が行われるとその情報が個人信用情報機関に登録され、延滞情報が登録された時と比べクレジットカードや住宅ローン等の利用に、より厳しい制約を受けることがある。

学 校 名	学 部・課程・分野	学 科・専攻・研究科	奨学生番号
日本学生支援大学	経済	経済	6XX04000000
学校の種別	学部・大学院	短期大学	高等専門学校
フリガナ	シウガク	タロウ	学年月日(西暦)
氏 名	奨学 太郎	20XX 年 11 月 11 日	電話番号 03-XXXX-1111
現住所	〒135-8630 東京都江東区青海2-2-1	携帯電話 090-XXXX-0000	

保証料を支払うことにより、私が選任した機関に対する連帯保証人及び保証料を支払う必要情報を協会に提出することに同意します。

②保証料支払依頼書

独立行政法人 日本学生支援機構理事長 殿
公益財団法人 日本国際教育支援協会理事長 殿

上記保証の変更依頼書(兼保証委託契約書)による保証委託契約に基づいて、私が機関保証へ変更後、公益財団法人日本国際教育支援協会に支払うべき保証料については、奨学金の交付の際に貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構があらかじめ差し引いて支払うこととしてください。

本人(奨学生) 奨学 太郎

【注】1. 交付済奨学金に係る約款第4条第3項(裏面参照)の保証料の支払いは、振込みによる方法(振込手数料は申込者の負担)となります。この依頼書を提出後、協会より申込者あてに、保証料、振込口座、期限等をお知らせする通知書をお送りします。通知書のとおりお支払いいただくことにより、機関に対する連帯保証人及び保証人の保証債務は解除されます。なお、お支払いが通知書記載の期限を過ぎた場合又は振込額が保証料に満たなかった場合は、保証の変更ができませんので支払額を返戻します。

2. 現住所には、通知書の送付先住所を記載してください。

3. 今後交付される奨学金に係る保証料は、原則毎月の奨学金から差し引いて支払うものとしします。

4. 奨学金の貸与を終了している場合は、保証料支払依頼書及び学校使用欄を記入する必要はありません。

5. 本依頼書は機関に提出してください。ただし、奨学金貸与中の場合は学校を通じて提出してください。

本書にご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、公益財団法人日本国際教育支援協会(以下「協会」という。)が行う保証業務及び独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という。)が行う奨学金貸与業務(返還業務を含む。)のために利用されます。

この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む。)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が協会に提供されます。

(学校使用欄)

学 校 番 号	区 分
10490000	

(協会提出用) (20XX.04)

保証の変更依頼書(兼保証委託契約書)の申込日と保証料支払依頼書の依頼日を訂正する場合は、二重線で訂正してください(訂正印は不要です)。

訂正があった場合は、二重線で訂正してください(訂正印は不要です)。なお、生年月日を西暦で記載した場合、訂正が必要です。

※未成年用には親権者欄があります。